

創設60周年を機にNECA(日本電気制御機器工業会)が大きな変革



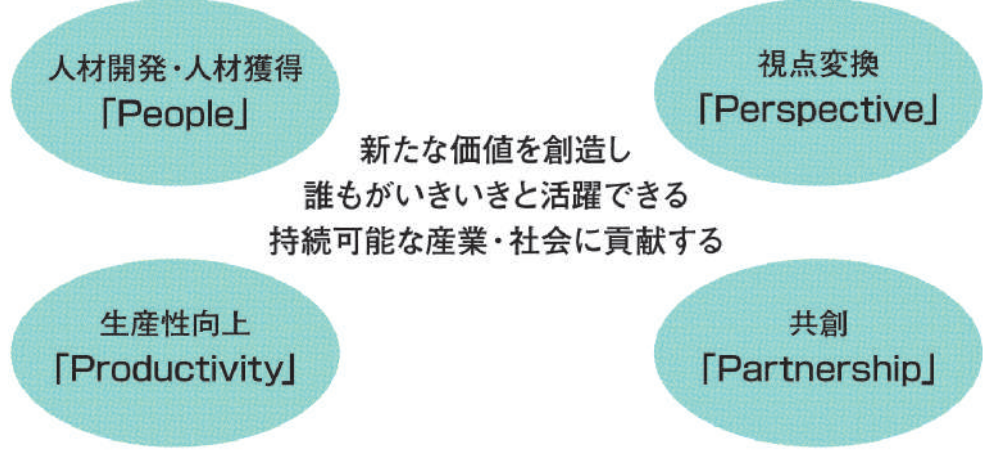
日本電気制御機器工業会 会長 山本 清博氏

日本電気制御機器工業会(NECA)は2024年に創設60周年を迎え、長期戦略「将来ビジョン2030」を構築し、新しい目標に向かって動きだした。山本清博会長(アズビル社長)に、NECAの将来ビジョンについて話を聞いた。

環境の激変に的確な対応

「最初に中期戦略の現状と環境変化について伺います。」
「NECAでは11年から333と称して『標準化(Standardization)』『安全(Safety)』『環境(Sustainable Society)』を軸とした活動をしてきました。17年にはモノづくりの将来像『5つのR(リソース・リスク・レジリエンス・ロイヤリティ)』を提唱し、日本の産業の変化に対応して実行してきました。いずれも高い理想に向けて進めてきました。」
「お好きな登山に例えれば、中期戦略の進捗は、何合目くらいでしょうか。」
「本格的にはなく『ななちゃん』

新将来ビジョンと新たな提供価値



2030年を達成時期とする新たなビジョン。4つの「P」からなる新たな価値の提供拡大を目指していく。

制御技術で豊かな社会づくりを実現

「登山家ですが、キリマンジャロには登頂経験がありません。掲げたときの目標からするとかなり良い所まで来ています。環境変化が激しいので山が高くなった、到達点が遠くなったと言ったり、従来の登山手法やルートが必要になったのが現状です。目指すべき頂が変わってきたという認識です。世の中全体が変わってきたので、どのように対応していくべきかの検討を重ねてきました。」

2030年実現を目指す新たな提供価値

新たな提供価値	2030年ありたい姿
People (人材開発・人材獲得)	NECAの活動により会員企業に優れた人材が獲得できている。 NECAが人材育成の場を提供することで、将来を担う人材(国際人材、技術人材、標準化人材等)が育ち活躍し続けている。
Productivity (生産性向上)	NECAの活動を通じて、IT化やデジタル技術を駆使した改善、改革が推進されることで、現場の生産効率・業務効率が飛躍的に向上され続けている。 NECAの提案を通じて働く人々のWell-beingや持続可能な産業活動と生産性向上の両立が実現・追求され、会員各社の企業価値向上、産業の持続可能性向上に貢献し続けている。
Perspective (視点転換)	NECAがごづくりのビジネスモデル拡大の活動を進めるとともに、グローバルで進む標準化や拡張するエコシステムに適合することなどにより、会員企業に対し新たな事業機会の創出や拡大を支援している。
Partnership (共創)	NECAが企業間や団体間に連携の場を提供し、共創を推進することでシナジー効果を生むことにより、新たな価値を創造している。 NECAが会員企業の海外進出に貢献している。

「機器を外す 大胆な決断

「新将来ビジョンを教えてください。」
「今回は工業会の『ミッション』『ビジョン』『パーリティー』を改めて再定義しました。まず『ミッション』を『制御技術の進歩と産業の持続的成長に貢献し、社会の課題に応じて提供価値を拡大すること。豊かな社会づくりを実現すること』としました。電気制御機器から、あえて『機器』を外しました。大きな環境変化への対応やモノからコトへのシフトを考えると、それを表現するのは機器だけではありません。」
「制御技術」はものづくりに幅が広いものです。電気制御機器とハードウェアに限らず、人材の面やお客さまからの期待値に対して自ら活動範囲を狭めてしまう傾向があります。そのよう

「機器を外す」という大胆な結論に至っています。工業会としての大きな思いがあります。」
「大きな決断です。」
「『ビジョン』は『新たな価値を創造し、誰もがいきいきと活躍できる持続可能な産業・社会に貢献する』と設定しました。さきほご説明した工業会としての『ミッション』を実現するべく、30年を達成時期として設定し、『People(人材開発・人材獲得)』『Productivity(生産性向上)』『Perspective(視点転換)』『Partnership(共創)』の四つの『P』からなる新たな価値の提供拡大を目指していきます。」

4つの「P」で新たな価値創造

「今後のNECAのポジションを、どうお考えでしょうか。」
「数十年後もオフィスがあり工場があり、家があり、モビリティなどの物理的な面は残る。モノづくりの重要性は変わらないが、モノは間違いなく減っていく。需要以上のモノを作り廃棄する世界から、本当に必要なモノしか作らなくなれば、豊かな社会になる。皆で競争し合うのではなく、共創し役割分担する世界になる。その世界で『制御技術』は、とてもよいポジションにある。モノを有機的につなげるためには必須の技術であり、世の中を最適にするには重要なテクノロジーです。」
「つなげたことから、NECAの重要性は高まっていくと考えます。制御技術にこだわり、工業会としてできることを広げていきます。会員企業としてもソフトウェア会社やサービスを提供する会社、アルゴリズムを開発する会社などにも参画いただければ、既存会員との相乗効果が新たなことをやれるのと考えています。」

新たな山の頂に 共創拡大で到達

「新たな山の頂に向けて一歩を歩みました。」
「キリマンジャロ登頂に成功してから、打ち立てた目標を達成できる気持ちが強くなっています。『将来ビジョン2030』で実現する新たな山の頂への道のりはまだ遠くありませんが、新たな価値、新たな頂に向かっていきます。四つの『P』は現在の世の中において普遍的な内容だと思っております。私自身もすこぶよい表現だと思っております。どれか一つが欠けてもいけないし、中小の会員企業の方も参画されて策定しているのでも、共創いただける方々を増やして行きたい。モノづくり企業を展覧させ、豊かな社会づくりを実現したいと考えています。」

正会員30社

IDEC Think Automation and beyond...	AsahiKASEI 旭化成エンジニアリング	azbil	ALPSALPINE Perfecting the Art of Electronics
NIKKI SWITCHES	FCL COMPONENTS	OJIDEN	otax
OMRON	KimDen ネギロ電機株式会社	国際電業株式会社	Sunmulon 株式会社 サンミュロン
JTEKT	Shimada ELECTRIC	Schneider Electric	Daido
TDS 株式会社 東電社	東洋技術株式会社	株式会社 中村電機製作所 NAKAMURA ELECTRIC MFG. CO., LTD.	PATLITE®
Panasonic INDUSTRY	富士電機	不二電機工業株式会社	YASKAWA 株式会社 ヤスカワソリューションズ
HOKUYO	MITSUBISHI ELECTRIC	MIYAKI ELECTRIC MFG. CO., LTD.	株式会社 オンテック 共立継器株式会社 株式会社 坂詰製作所

Creating 60th New Values

2024年5月一般社団法人日本電気制御機器工業会(NECA)は創設60周年を迎えることが出来ました。
工業会としてのミッション、ビジョンを見直し、新たな価値創造に向けて一歩を踏み出します。今後ご支援、ご指導と豊かな社会づくりに向けた共創をお願いします。

賛助会員33社

アズビルトレーディング株式会社	株式会社 ジェイテクト	Virtual Engineering Community
株式会社 アベルザ	ジック株式会社	ハーティング株式会社
伊東電機株式会社	スズデン株式会社	バルーフ株式会社
EPLAN株式会社	星和電機株式会社	株式会社 ピーアンドエフ
因幡電機産業株式会社	一般社団法人 セーフティグローバル推進機構	株式会社 日立産業制御ソリューションズ
株式会社 エニワイヤ	中央労働災害防止協会	フエニックス・コンタクト株式会社
株式会社 エヌエー	株式会社 ドーワテクノス	福西電機株式会社
株式会社 NTTデータCCS	中西電機工業株式会社	みずほ証券株式会社
株式会社 エフ・エー・テクノ	株式会社 ニノテック	明治電機工業株式会社
エフエム・アブルーパルス・エルエルシー 日本支店	日本認証株式会社	ライト電業株式会社
大江電機株式会社	Nemko Japan Ltd.	ロックウェルオートメーションジャパン株式会社